



## International Exchange Bulletin

# とちぎ国際交流

第 24 号

1993年（平成5年）3月号  
編集発行

（財）栃木県国際交流協会  
Tochigi International Association  
〒320 宇都宮市昭和1-2-16  
栃木県自治会館1階・3階  
TEL (0286) 21-0777 (代)  
FAX (0286) 21-0951



黒磯市／愛宕神社祭礼・百村百堂念仏舞（むらのひゃくどうねんぶまい）（とちぎのまつり百選）提供：黒磯市役所

地元の小・中学生が主となって愛らしい舞を披露してくれる“百村百堂念仏舞”。この舞は、風雨順調、五穀豊穣、家内村内安全を祈る郷土芸能で、江戸時代末期頃から行われています。

光徳寺を出発し、途中で舞いながら愛宕神社へ向かい、山頂の神社境内で仕舞を奉納します。笛と形振のリードで、鐘木切りと太鼓打ちが15分ほど舞います。（4月29日開催）

— THE ATAGO SHRINE GRAND FESTIVAL • “MOMURA HYAKUDO NEMBUTSU MAI” —

Local elementary and junior high school students perform lovely “Momura hyakudo Nembutsu-Mai.” This is a form of religious folk entertainment which started at the end of Edo era to pray for good weather, harvest and fortune.

The group starts at the Kotokuji (Temple)

and heads for the Atago Shrine. They dance around on the way and finally make their dedication once they reach the mountain top shrine. Flutes and Narifuri (boys with gold ring bells) lead dancing drummers and Shomokukiri (who rings a bell).

Date : 29th April, 1993

Place : Momura (Kotokuji-Atago Shrine)

Transportation : Take a bus to “Itamuro Onsen” from JR Kuroiso station (JR Utsunomiya Line) and get off at “Anazawa” stop.

### 今号の主な内容

- ★「お正月国際交流の集い」カメラ・ルポ ..... P 2
- ★ブラジル移住者子弟短期研修生が来県 ..... P 4
- ★青少年国際交流員の留学レポート ..... P 6
- ★ポルトガル語版生活案内書発刊 ..... P 8

日本文化と一緒に楽しもう！

# お正月国際交流の集い'93



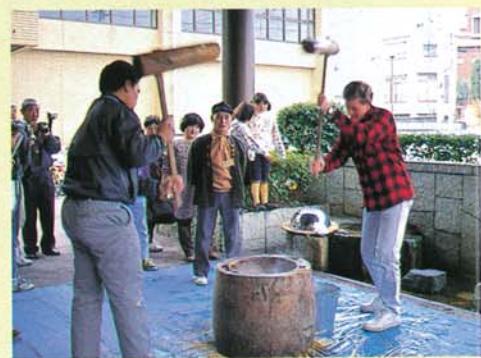
▲つきたてのお餅を食べながら、楽しいひとときを過ごす参加者たち



▲真剣な顔で生け花に挑戦！



▲パキスタン料理をサービスした、外国人企画コーナー



▲力があまっている男性は、餅つきでガンバリマス



◀折り紙遊びも、みんなでやると楽しいネ



◀一日だけの“お箏の教室”で日本の伝統楽器を体験

後援 栃木県 栃木県教育委員会 栃木県市長会 栃木県町村会 宇都宮市  
宇都宮市教育委員会 下野新聞社 栃木新聞社 栃木放送 NHK宇都宮放送局 栃木県地域留学生交流推進協議会  
協賛 栃木県牛乳普及協会 栃木県米消費拡大推進協議会  
栃木県菓子工業組合宇都宮支部 カルビス食品工業(株)  
国際電信電話株式会社 (KDD)

今年で4回目を迎える「お正月国際交流の集い」(TIA主催)が、1月9日(土)宇都宮市内で開催され、外国人28カ国300名を含む800名が参加しました。

新年恒例のイベントということで、午後1時の開催と同時に多数の外国人や県民が集まり、もつつき、和服の着付け、生け花等、お正月の伝統行事を体验し、会場のあちこちで交流の輪を結びました。

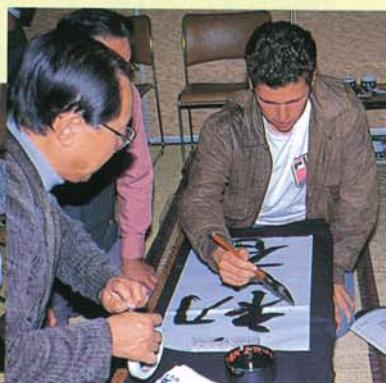
また、今年も“新春花舞台”で日本舞踊や在県外国人のパフォーマンスが披露され、観客も一緒に盛り上がりいました。



▲着物を着た自分に、思わずウットリしてしまいそう…



▲おせち料理コーナーでは、料理をつまみながらちょっとおしゃべり



▲神経を集中して筆を握る姿は、日本人顔負けデス

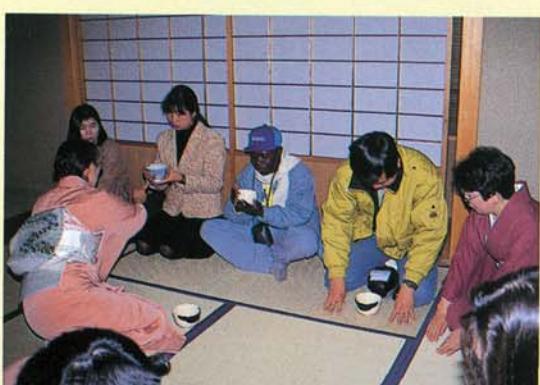


▲いろいろな国の人たちが、自分の国の新年を語る



▲新春花舞台では日本舞踊（新舞踊）を披露

## 新春 花舞台



▲茶の湯コーナーのひとこま。正座ができない人もおります



▲英語指導助手によるライト・ミュージック・コンサート



## ようこそとちぎへ

2月3日～24日の3週間にわたり、栃木県ブラジル移住者子弟短期研修生受入事業が実施されました。

この事業は今年で3回目で、団長の大久保淡通在伯栃木県人会第一副会長とともに、今回もブラジル移住者の二世、三世である10名の元気な高校生（男性5名・女性5名）が来県し、祖父母や父母の故郷で様々なスケジュール～ホームステイ、県内の高校生との懇談会、各施設・工場等の見学、スキー研修や箱根・東京視察等～をこなしました。

生まれて初めて訪れた日本での、たくさんの思い出を胸に、おみやげをいっぱい抱えて帰国しました。

## ブラジルから高校生が来県



▲（前列左から）竹本琴美、伏木エリカ、大久保在伯栃木県人会第一副会長、渡辺知事、大江副知事、西山裕美、福田カローラ、（後列2番目から）飯塚和夫、戸田アドリアーナ、越雲丈夫、小口エドガル茂、浅川活治、田中ジルベルトの各研修生（敬称略）



◀歓迎レセプションでは、ホストファミリーと共に



▶宇都宮女子高校生との交歓会では会話に花が咲く



▶箱根・東京視察では、東京ディズニーランドも見学



◀初めて見る雪、そして初めて滑った快感は忘れません！



セレモニーホール  
センチュリー

# へいあん

宇都宮市鶴田町(平成・鹿沼インター通り沿い)

TEL 0286-48-1122 フリーダイヤル 0120-48-1165

## こちら国際交流最前線 TILL(栃木インターナショナル・ライフライン)

私たちは、外国人が日本で生活するうえで避けて通れない、健康や医療の問題に取り組んでいるボランティアネットワークです。

1991年2月の設立以来、医療関係者、通訳、主婦、県内在住の外国人の方などの協力を得て、①電話による医療相談 ②外国人医療11ヵ国対訳表の作成 ③毎月1回の無料健康相談(宇都宮市内) ④寄せられた相談事例の検討 ⑤医療機関や通訳の紹介等の活動を行っています。

ところで最近は、メンバーに寄せられる相談も健康や医療に関するものから、生活上のあらゆる問題に及んでいます。しかしこれらの多くは、専門的分野の知識や経験が必要なことが少なくありません。私たちは、既存の専門分野の諸団体との

情報交換をしたり、地域ごとのネットワーク（このほど、県北TILLも設立）づくりを行うなどして、これらの対応にも努めています。

今後も、身近で彼らに接している方々の協力を得ながら、県内の外国人が安心して暮らせる街づくりに取り組んでいこうと考えています。

連絡先：YMCA内 大浦智子 ☎0286-24-2546



## 読者のひろば

### ◆ロシア婦人のホームステイ

ふるさと創生事業で、極東ロシアから女性3名が来県し、9月30日の晩、私は3名のうち、沿海地方アルセニエフ市の市立美術館館長である、クラウバさんのホームステイを引き受けました。

お互いについての情報は全くなく、私の日常会話程度のロシア語では、どうなることやらと不安

▶ 極東ロシアから来たクラウバさん  
(中央)



がありました。本当におおらかなロシアのおばさん（失礼かな？）という感じでした。というのも、気さくによくおしゃべりをしてくれたのです。わからない単語は露和辞典をひいて示してもらったり、ジェスチャーを交えての会話ではありました。

また、食事もご飯が食べたい、肉はダメだが魚は好きとはっきり言ってくれたので、それなりに対応できたと思います。その上、子供たちともすぐに打ち解け、「パシヤンス」とよばれるカード占いを何回もやってみせ、娘などはすっかり覚えてしまうほどでした。

たった一晩でしたが、私や私の家族にとって、ロシアという国が大変身近なものとなり、こういうところから互いの信頼が生まれるのかなあとと思いました。

（宇都宮市・小平和司）



### 宇都宮←成田空港

空港ターミナル出発ロビーへ 2時間50分！ 毎日4往復・4000円

▶ JR宇都宮駅西口関東チサンホテル前 16番のりば

▶ 宇都宮発 5:20 8:30 12:00 14:00

▶ 往路：宇都宮→成田空港第2ターミナル(3F)→第1ターミナル(4F)

▶ 成田空港 第2ターミナル 1階 到着ロビー 9番のりば

▶ 第1ターミナル 1階 到着ロビー 6番のりば

▶ 成田空港発 8:05 15:30 17:00 19:40

▶ 復路：成田空港第2ターミナル(1F)→第1ターミナル(1F)→宇都宮

ご予約・お問合せ ☎0286-38-1730 または関東バス各営業所へ 関東バス

## アラスカ便り

### 青少年国際交流員・今井麻希子さんの 『留学日誌』

栃木県の青少年国際交流員として、昨年8月からアラスカの SEWARD (スワード) という町の高校に留学している今井麻希子さん (17歳・宇都宮女子高等学校在籍) から、滞在の様子を綴った元気な手紙が届きました。

#### 拝啓

皆さんいかがお過ごしですか。昨年の8月6日に日本をたち既に5か月以上、つまり留学期間の半分が過ぎてしまいました。本当にあつという間です。

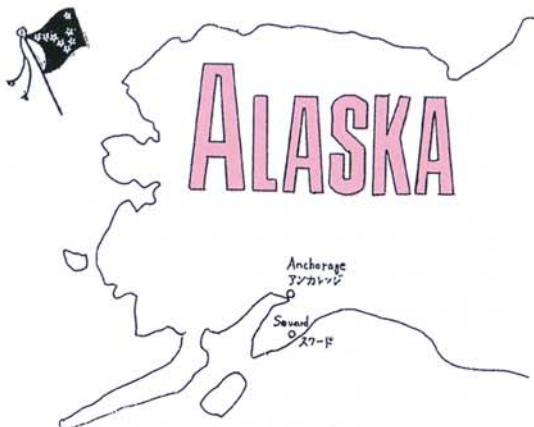
私のホストファミリーはレストランを経営しています。そのため夏の間は毎日手伝いに大忙しました。その反面、多くの観光客に会う機会もあり私にとっては思いがけない収穫です。

アンカレッジには月2回ほど行くのですが、その途中鯨や鷺も見ました。こういう自然の中での生活というのは本当に素晴らしいと思います。しかも受験勉強などといった重荷から解放されて、気分的にゆとりのある暮らしができるからです。

ここ SEWARD は人口2,500人ほどの小さな町です。信号はありません。学校は中・高校が一緒になっていて、生徒は約400人しかいませんが、今年は日本からの留学生が3人います。というのも SEWARD は帯広と姉妹都市になっているので、特に日本に関心が高いのです。

そこで、私は日本のことできるだけ紹介するよう心がけています。12月には "Christmas in Japan" というスピーチを依頼され、スピーチとともに折り紙やお正月の遊び、きよしこの夜 (日本語) を披露しました。一方、学校のドラマの授

▶ 高校からの眺望。  
山並が見える  
美しい



▲水泳大会にて。今井さん  
(中央) の右がドイツ  
からの留学生

業で "A Christmas Carol" の劇をやり、立派な英語は話せませんが、ただ大きな声でしっかりとセリフを言うことができたと思います。

11月の始めまでは水泳をしていましたが、今はクロスカントリースキーをやっています。練習は厳しいですが、クラブ活動は友達をつくるよい場所ですからとても楽しんでいます。同じ学校にドイツからの留学生がいて、彼女は私の親友です。ヨーロッパの人たちは語学に強い! というのが実感です。彼女の英語は全く問題がなく、私は彼女のように英語を使いこなすことが目標であり、彼女と一緒にいること自体がプレッシャーとなって良い刺激になっていると思います。

私のDad (ホストファーザー) はベルギーからの移民なので、実に良く私の英語に関する悩みを理解してくれます。彼を含めてこの家族を『ホストファミリー』と呼ぶのをためらうほど、私は全くの『家族』と考えています。6月に彼らとは別れなければならないと思うと涙がでてきます。

今度また、スライドを使って "栃木県" の紹介をするつもりです。何かアラスカについて知りたいことがありますたらお知らせください。できるかぎりお役にたちたいと思います。 かしこ

1993, Jan 12

## 国際交流Q & A

### (在留資格変更)

Q. 現在日本に留学中ですが、卒業後も日本で就職して滞在するにはどのような手続きが必要ですか？

A. 今まで「留学」という在留資格で滞在中だった訳ですから、就職して日本に滞在することになれば、在留資格変更の手続きをしなければなりません。原則的には、あなたの住所地に所属する地方入国管理局に本人（代理人でも可能な場合もある）が出向いて、在留資格変更に必要な申請書類を提出して申請を行います。

申請に際して注意しなければならないことは、現在の在留期間の期限が切れる前で、新たな在留活動を開始する以前に申請することです。

「在留資格変更許可」申請手続きのための必要書類（就労の場合）

- ・在留資格変更許可申請書
- ・申請人の履歴書
- ・最終学歴証明書、職歴証明書

- ・外国人登録証明書
- ・旅券または在留資格証明書
- ・その他参考となる資料、証明書等
- ・理由書(在留活動の内容、目的等の理由説明)

受入先がある場合

- |          |             |
|----------|-------------|
| ・受入先の資料  | ・雇用契約書等     |
| ・受入先の理由書 | ・その他必要となる資料 |

在留資格変更を許可された場合、その通知が本人または受入先に送付されます。申請人は、その通知書を地方入国管理局へ持参

しますと、そこで旅券に  
「在留資格変更許可の認印」  
を受けること

になります。▲在留資格変更許可の認印（見本）



### 新刊図書案内（1月～2月購入） Newly-arrived BOOKS

►外国人の法律相談Q & A／㈱ぎょうせい発行  
►パートタイム労働指針の解説／㈱労働新聞社発行  
►留学生担当者の手引き（送り出し編・受け入れ編）／㈱凡人社発行  
►海外職業訓練ハンドブック・ブルネイ／財団法人海外職業訓練協会編集  
►国際交流実務ハンドブック I・II／㈱ぎょうせい発行  
►行動する地球人の海外情報源'92／㈱アルク発行  
►通訳辞典'93／㈱アルク発行  
►中国浙江省の歴史と風土／栃木県立博物館発行  
►中国浙江省文物展／栃木県立博物館発行  
►ダーダと呼ばれた女／財大同生命国際文化基金発行  
►地球の歩き方シリーズ①旅マニュアル（ステップアップヨーロッパ旅行、世界のクルーズ、家族で行くハワイ、旅のトラブル&安全対策）②成功する留学（高校留学応援ガイド、中国で学ぼう熱烈ガイド）  
►地球の歩き方シリーズ（アメリカの小さな町、やすらかなる国タイ、エジプト、ミャンマー、中国雲南・貴州、モンゴル、アラスカ、パキスタン、タヒチ、フィジー、中米、ベルリンとドイツ）

### 協会日誌(1993. 2. 1～1993. 3. 31)

- 2/3 ブラジル移住者子弟短期研修生来県  
2/5 短期研修生知事表敬  
2/5 短期研修生歓迎レセプション  
（ニューエングラム）  
2/8～10 短期研修生スキー研修  
（日光湯元スキー場）  
2/15～17 県費留学生・技術研修員スキー研修  
（日光湯元スキー場）  
2/15～18 短期研修生県外研修（箱根・東京）  
2/17 栃木県国際交流懇談会（県公館）  
2/23 短期研修生送別レセプション  
2/24 短期研修生帰国  
2/26 留学生支援金交付及び懇談会  
（プラザインくろかみ）  
2/27 青年海外協力隊留守家族懇談会  
（ニューエングラム）  
3/9 第9回評議員会（自治会館）  
3/11 第11回理事会（自治会館）  
3/11 県費留学生・技術研修員修了式（県公館）  
3/15～24 メキシコ栃木国際週間派遣  
（メキシコ合衆国メキシコ市他）  
3/29 県費留学生・技術研修員帰国  
3/31 第III期日本語講座閉講

## TIA Information Corner

### ポルトガル語版・生活案内書発刊

「生活案内書」シリーズ第4弾・ポルトガル語版が発刊されます。

内容は、本県の位置や地勢をはじめ、バスや電車の乗り方、ガス・電気・水道利用の手続き、電信電話・金融機関の利用法、更に家の借り方、ごみ収集についてや病院内での会話や妊娠・出産についてなど、日常生活に必要な情報が満載されています。

日本語にポルトガル語が対応してあるので、ポルトガル語の学習にも役に立ちます。

1部700円でTIA窓口にて販売いたします。郵送ご希望の方は、1部250円の郵送料をいただきます。詳しくは、TIA(☎0286-21-0777)まで。

“GUIA PARA ESTRANGEIROS EM TOCHIGI-KEN”

EM QUARTA EDIÇÃO, TIA PUBLICARÁ O GUIA SOBRE A VIDA COTIDIANA AOS ESTRANGEIROS RESIDENTES NA PROVÍNCIA DE TOCHIGI, VERSÃO EM PORTUGUÊS.

ESTA GUIA CONTÉM VÁRIAS INFORMAÇÕES ÚTEIS, TAIS COMO ASPECTOS GEOGRÁFICOS RELACIONADOS.

CIONADOS A TOCHIGI-KEN, A FORMA DE UTILIZAR SISTEMAS BANCÁRIOS E MEIOS DE TRANSPORTE; REQUISITOS BÁSICOS NECESSÁRIOS PARA UTILIZAÇÃO DE GÁS, ÁGUA, LUZ, TELEFONE, ETC... TAMBÉM CONTÉM MODELOS DE CONVERSAÇÃO ÚTEIS EM HOSPITAIS SOBRE PROBLEMAS DE ENFERMIDADE, INTERNAÇÃO; ENFIM,

INFORMAÇÕES BÁSICAS PARA A SUA VIDA COTIDIANA EM TOCHIGI.

AOS INTERESSADOS, CADA EXEMPLAR SERÁ COMERCIALIZADO NO VALOR DE ¥700 NO TIA, MAS CASO UTILIZE SERVIÇOS DO CORREIO, O CUSTO ADICIONAL É DE ¥250.

PARA MAIORES INFORMAÇÕES, TIA 0286-21-0777.

### 第Ⅰ期日本語講座開講

第Ⅰ期日本語講座を次のとおり開催します。

▷対象=在県外国人（初級程度）

▷期間=平成5年4月7日～7月28日（毎週水曜日）

午後6時～8時（全16回）

▷場所・定員=TIA 3階研修室・20名

▷受講料=無料（ただしテキスト代は実費）

～T.I.A. “Japanese Class” for foreigners～

The Beginner's Japanese Class for foreign residents in Tochigi prefecture will be held as follows;  
Date : From April 7, 1993 to July 28, 1993. (Every Wednesday)

Time : 18:00～20:00

Place : The Tochigi International Association (3fl.)

We Accept up to 20 students. Tuition fee is free, however, the students have to buy a textbook (A textbook cost about 2,600yen).

※For more information, call T.I.A. at 0286-21-0777.

### ●ご案内図



※財団法人栃木県国際交流協会では、各企業・団体からのご出捐をお願いしております。当協会の事業にご賛同下さるみなさまのお力添えをよろしくお願い申し上げます。

